



MY
ワタシノアルクミチ
WAY

郷土の伝統を 後世に伝えたい

伊豆の国市音頭保存会会長
近田典子さん(中)

「踊りの魅力はコミュニケーションを深め、多くの交友を培うことができる」そう熱く語るのは、今年4月に発足したばかりの『伊豆の国市音頭保存会』の会長を務める近田典子さん。同会は、郷土の踊りを継承することを目的に設立した団体。不安のなか募集した会員は、一カ月余りで50人を超える申し込みがあったそうです。これには近田さんも「市内にもこんなに踊りが好きな人がいたんですね」と、驚きを隠せません。そんな近田さんですが、踊りを始めたきっかけは平成4年に旧葦山町の女性の会役員を務めたとき。はじめは恥ずかしくて、人前で踊るのに抵抗を感じていました。しかし、当時の先生の踊りに魅せられて、徐々に夢中になっていったと言います。今では『葦山囃子』だけでなく『あやめ音頭』や『大仁音頭』もマスターし、踊りの楽しさを幅広い活動で伝えています。会の主な活動は、月2回程度の練習と、市内のお祭りや姉妹

問合せ 伊豆の国市音頭保存会(近田典子)
☎090-1414-1685

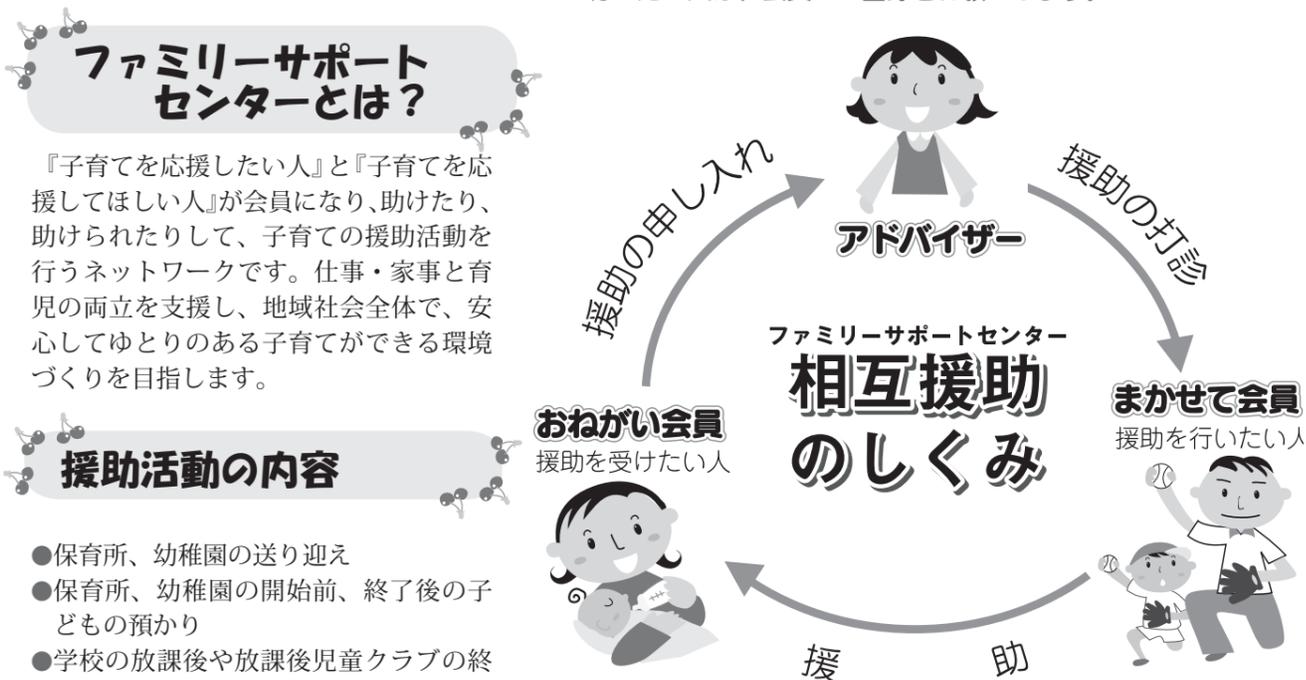
都市である京都府長岡京市の『ガラシャ祭り』への参加を予定しています。「練習もお祭りも楽しくてしょうがない。踊っている姿をたくさんの人に見てもらえ、拍手してもらえることが最高に気持ちいい」好きなことだから辛いつか疲れを感じたことはありません。 「3つの町が合併したことで、それぞれの地域にある踊りを継承する機会ができた。だって郷土の伝統が埋もれちゃうなんて寂しいでしょ」と近田さん。次は、市民全員が親しみを持って踊れる共通の踊りが必要と言います。富士山の下、各地域の特徴をうたった『伊豆の国音頭』の誕生を切望しています。 つるし飾り囃子『和布遊半』の代表も務める近田さん。昔から手芸が大好きで、今では趣味の域を超えて伊豆で最大級のつるし飾り展示場を運営しています。 バイタリティ溢れる彼女なら、近い将来、市のお祭りで『伊豆の国音頭』が見られるのもそう遠くはないかもしれません。

集まれ！子育てを応援したい人・子育てを応援してほしい人

会員募集

ファミリーサポートセンター

市では「ファミリーサポートセンター事業」を実施しています。センターの子育て援助活動を利用したい人、または援助活動を行いたい人は、会員への登録をお願いします。



ファミリーサポートセンターとは？

『子育てを応援したい人』と『子育てを応援してほしい人』が会員になり、助けたり、助けられたりして、子育ての援助活動を行うネットワークです。仕事・家事と育児の両立を支援し、地域社会全体で、安心してゆとりのある子育てができる環境づくりを目指します。

援助活動の内容

- 保育所、幼稚園の送り迎え
- 保育所、幼稚園の開始前、終了後の子どもの預かり
- 学校の放課後や放課後児童クラブの終了後の子どもの預かり
- 子どもが軽い病気の時などの子どもの預かり
- 急な用事等で子どもを連れてでかけにくいとき(通院、見舞い、参観日等)の子どもの預かり
- その他、援助を行いたい会員の了解を得られる範囲内での援助

会員になるには？

- 会員申込書に必要事項を記入し、顔写真、保険証の写しを添付して、ファミリーサポートセンターに提出してください。
- まかせて会員は、センターの講習受講後、会員登録となり、援助活動を行うことができます。

会員登録数(平成23年4月1日現在)

- ▲ おねがい会員(援助を受けたい会員) …46人
- ▲ まかせて会員(援助を行いたい会員) …16人
- ▲ 両方会員(おねがい・まかせて会員の両方に登録している会員) …18人

利用料金は？

活動日	活動時間	利用料金
平日	7:00～19:00	600円/時間
	上記以外	700円/時間
土・日・祝日	終日	700円/時間

* 育児に必要なものは、援助を受けたい会員が用意。食事代やおやつ代、おむつ代等は、援助を受けたい会員が実費負担。

問合せ・申込み
ファミリーサポートセンター
(地域子育て支援センターたんぼぼ内)
受付時間/月～金曜日 9:00～16:00
〒410-2323 三福295-1
☎0558-76-6006 FAX 0558-76-6006